進 路 だ よ り

岡山県立岡山西支援学校 進路指導係

令和 7年 3月13日（木）No.5

今回は、訪問教育と、高等部の様子について、紹介します。

訪問教育の取り組み

今年度訪問教育では、高等部１年生生徒はひらた平田旭川荘通園センター、多機能型事業所いち・にのさん、中仙道デイサービスセンターの3か所へ、２年生生徒はひらた旭川荘通園センターへと、それぞれ見学を行いました。

見学では、玄関前で見学記念の撮影をした後、初めて訪問する場所、初めて会う職員さんに少し緊張しながらも挨拶と自己紹介をしました。それからは保護者と一緒に、施設内の実際の入浴設備、トイレ設備、活動場所を見学したり、利用者の方がしているレクリエーションの様子を見たりと、事業所の雰囲気を感じることができました。また、どのようなサービスが受けられるのか説明を聞いたり、保護者から質問をしたりすることで、卒業後のイメージを持つことができました。実際に事業所の施設を見学でき、親子共々将来に向けて参考になりました。

高等部①　３学期現場実習が終わりました

高等部３学期の実習は主に１・２年生の生徒を対象に実施しました。２年生は、２回目の個別体験実習で、実習後の懇談では体験実習の評価から、次回３年生で実施する、「就労または利用前提とする実習」の実習先を相談しました。１年生は校内実習を基本として、期間中に一部の生徒が初めて校外へ実習に行きました。２～３人グループで２カ所の事業所(ピュアリティまきび[食器洗浄業務 等]・就労継続支援Ａ型事業所フィールド[駅･店舗等施設清掃業務 等])に分かれて１週間、現場実習に行きました。初めて１人で通勤したり、実際の職場で他の社員の方と一緒に働いたりすることへの緊張や不安があったと思いますが、今回は教員の付添指導もあり、程良い安心感と緊張感で実り多い実習ができた様子です。

高等部②　「卒業生の話を聞く会」がありました

３月３日（月）、卒業生２名に来校していただき「卒業生の話を聞く会」を開きました。今年度は、卒業後に「就労移行支援事業所フリーデザイン」を経て２年前から「ヤマト運輸一宮営業所」へ入社し、就労中の方と、卒業後すぐに「株式会社あらた ザグザグ物流センター」に就労して現在まで４年間勤務している卒業生から、現在の就労先での活動や仕事の内容、うれしいこと、大変なこと、毎日の生活の様子や今後の夢などについて話していただきました。また、生徒からは、仕事を長く続けるために必要な事についての質問や、休憩時間の過ごし方等、多くの質問がありましたが、１つ１つ自分の言葉で、わかりやすく答えてくれていました。身近な先輩がそれぞれの進路先で夢をもって日々がんばっている姿に、生徒たちはしっかりと学ぶことができていました。